

令和7年度

第2回八雲町社会教育委員会議

○と き 令和7年9月24日（水）
午後6時30分～
○ところ 八雲町公民館第1会議室

1 開 会

2 あいさつ

八雲町教育委員会 教育長 西 田 浩 人
八雲町社会教育委員 委員長 小 林 元 彦

3 議 題

（1）令和7年度上期社会教育課・熊石教育事務所所管事業実施報告について

（2）令和7年度下期社会教育課・熊石教育事務所所管事業計画について

（3）令和7年度八雲町社会教育委員各部会等活動報告・計画について

（4）令和7年度マイプラン学習講座について

（5）その他

4 閉 会

令和7年度八雲町社会教育課・熊石教育事務所所管事業について

【少年教育関係事業】

【単位：予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
ミニ金魚ねぶたづくり講習会 (第40回旧たこづくり講習会)	9月27日(土)	公民館	「金魚ねぶた」を作ることにより、自分の手で工夫して作る体験の中から、日本の伝統的なものづくりを学び親しむとともに、青少年の健全育成を図る。 ◆講師 成田幻節氏(ねぶた絵師) ※主管：若人の集い	R7	8			
				R6	9	4,500	子ども9名、大人6名	
				R5	9	8,400	子ども21名、大人7名	
第47回 子どもアイデア工作展 ◆公民館事業	8月～9月	公民館	子どもの創造する力をのばし、手作りの楽しさや工夫する喜びを理解させるとともに「科学する心」を涵養する。 ◆参加者 町内小学生 ◆内容 9月8日(月)応募締切、審査会9月16日(火)、表彰式9月29日(月) ※入賞作品の12点は北海道青少年科学技術振興作品展に出品予定	R7	55		小学生104名	小学校4校
				R6	51	52,545	小学生109名	小学校4校
				R5	50	47,840	小学生112名	小学校4校
ユーラップ川 自然体験学習会	①6月23日(日) ②11月予定 ③1月予定 ④3月予定	遊楽部川ほか	遊楽部川の自然を観察し、体感することで郷土のよさの気づきを促すとともに、環境問題についても意識の醸成を図る。 ◆講師 稗田一俊氏 ①川釣り探検(21名) ②鮭の遡上観察会 ③オオワシ、オジロワシ観察会 ④鮭の稚魚観察会	R7	34			
				R6	35	25,850	4回・延べ49名	
				R5	35	24,450	4回・延べ56名	
新春書初め席書大会 (熊石地域)	1月8日(木)	ふれあい交流センターくまいし館	新年の書初めを行うことで書に親しみ子どもの情操を高める。 ◆小・中学生対象 ◆大会(1月8日)、審査会(1月8日) ※八雲、熊石両地域合同展示会予定	R7	37			
				R6	37	7,500	小学生10名、中学生1名	
				R5	38	7,750	小学生7名、中学生0名	
第61回 小・中学生新年席書大会 (八雲地域)	1月上旬	公民館	新年の書初めを行うことで書に親しみ子どもの情操を高める。小中学校・各書道塾などをおして参加者を募集する。 ◆小・中学生対象、小学校1年生～6年生の各学年ごと、中学生と7部門で行う。 ◆大会、審査会、表彰式実施 ※八雲、熊石両地域合同展示会予定	R7	94			
				R6	95	89,390	小学生44名、中学生20名	
				R5	95	81,900	小学生50名、中学生16名	
公民館 生涯学習講座 (子ども対象) ◆公民館事業	パレット 6月～3月 アトリエ 10月10日(金) ～10月13日 (月)	公民館	創作活動をする事の喜びと楽しみを知るとともに、子どもの豊かな感性を育む。 ・子ども絵画パレット(幼児～小2対象)(11名) ・子ども絵画アトリエ(小3～中3対象)	R7				
				R6			参加者19名	
				R5			参加者21名	

【少年教育関係事業】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
公民館 生涯学習パソコン講座 (子ども対象) ◆公民館事業	3月予定	公民館	情報化時代に対応し、パソコン講座を開催する。 ・八雲地域 プログラミング	R7				
				R6			参加者14名	
				R5			参加者11名	
国際交流事業	未定	くまいし館 公民館	小学生を対象に、外国語指導助手との交流や遊びをとおして、異文化を体験し国際理解を図る。 ◆講師 外国語指導助手 ◆内容 未定	R7	18			
				R6	19	6,250	熊石12名、八雲4名	
				R5	19	3,300	八雲8名	
第42回 お年寄りとお子さんのつどい	①6月14日(土) ②7月12日(土) ③8月22日(金) ④9月23日(火) ⑤11月29日(土) ⑥12月13日(土)	公民館ほか	高齢者と子ども達が、各種活動を通じて世代間交流することで、生きがいづくりや感謝・思いやりの気持ちを育む。 ◆開催内容 ①モルック体験(子3名、ス4名)、②けん玉遊び(子13名、保1名、ス5名)、③交流会&ゲーム(子4名、高9名、ス2名)、④木であそぼう参加、⑤防災食体験、⑥もちつき ※主管:社会教育推進委員会	R7	39			
				R6	39	47,600	子ども26名、保護者2名、高齢者10名	
				R5	39	25,382	子ども81名、保護者17名、高齢者22名	
英語で遊ぼう FOR LITTLE CHILDREN (おやこの英語教室)	11月予定	公民館	外国語指導助手との会話や遊びを通して、外国の文化や生活について学習するとともに、英語への理解を深める。 ◆講師 外国語指導助手 ◆内容 簡単な英語を使った歌、ゲームなど	R7	15			
				R6	16	6,850	2回、延べ9名	
				R5	16	3,520	2回、延べ62名	
第42回 ふるさと発見ウォークラリー大会	9月21日(日)	町内	ウォークラリーに参加することをおして、ふれあいや絆を深めるとともに、八雲地域の歴史や文化を学びきっかけとする。	R7	66			
				R6	66	26,109	21名(7チーム)	
				R5	66	17,640	25名(9チーム)	
小牧市八雲町児童生徒学習 交流事業	(受入) 7月28日(月) ～7月31日 (木) (派遣) 11月22日(土) ～11月24日 (月)	(受入) 町内 (派遣) 愛知県小牧市 ほか	八雲町を拓いた祖先の出身地としてゆかりの深い愛知県小牧市の児童との学習を通して両市町の交流を図る。 夏季は愛知県小牧市より児童24名受入(3泊4日)、八雲町児童13名参加 秋季は八雲町から生徒6名、引率2名を派遣(2泊3日)	R7	1,670			
				R6	1,631	1,156,190	(受入) 児童12名参加 (派遣) 生徒6名派遣	
				R4				学校教育課所管

【少年教育関係事業】

【単位：予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
ヒロシマ・ナガサキ 原爆写真ポスター展	①7月8日～18日 ②7月23日～31日 ③8月4日～18日	①くまいし館 ②落部支所 ③公民館	戦争体験や原爆被爆体験を伝えるため、原爆被害の実相や現在の核兵器の状況などについて描かれたポスターをとおして戦争の悲惨さを知り、被爆体験を次の世代に正しく伝え、平和意識を高める。 ◆内容 ポスター展示「サダコと折り鶴」ポスター 千羽鶴折り紙コーナー設置	R7	6	4,190	感想簿記載者6名	
				R6	6	4,850	感想簿記載者0名	
				R5	6	4,440	感想簿記載者3名	
町長と高校生の意見交換会		八雲高等学校	八雲町の高校生が、八雲町をよりよい町、住みよい町にするために、町長との意見交換をとおして、まちづくりへの関心を高める機会とする。	R7	—	—	—	学校教育課へ所管替
				R6	—	—	—	
				R5	0	0	7名(八雲高校2年生)	
化石採集体験学習	6月28日(土)	上八雲	ポンセイヨウベツ川右岸での瀬棚層の観察や貝化石の採集体験を行う。	R7	14	3,900	31名(子17名・大14名)	
				R6	15	14,950	26名(子15名・大11名)	
				R5	15	1,485	40名(子21名・大19名)	
縄文文化体験講座	1月予定	公民館	勾玉についての学習を行ったあとに、実際に滑石という石を加工して勾玉作りを体験する。	R7	8			
				R6	9	4,108	参加者23名	(勾玉作り)
				R5	9	3,900	参加者34名	(勾玉作り)
少年文化財教室	11月1日(土)	公民館	資料の観察や工芸を通して、木彫り熊の特徴や歴史を学ぶ。	R7	12			ステントアート
				R6	12	0	参加者3名	絵手紙
				R5	15	0	—	
ミュージックサマースクール	7月5日(土) ～7月6日(日)	今金中学校	音楽に対する関心を高め、演奏技術の向上をめざすとともに、4町の生徒が互いに交流を深める。 ◆内容 中学生のためのバンドクリニック ガラコンサート など	R7	238	211,600	参加者延べ48名	
				R6	230	211,600	参加者延べ34名	
				R5	225	150,000	参加者延べ26名	

【青年・成人教育関係事業】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
八雲町二十歳の集い	1月11日(日)	シルバープラザ	◎令和8年八雲町二十歳の集い 20歳を迎えた青年を対象に、ふるさと八雲や自分の生き方をあらためて見つめ直すことのできる式典等を開催する。 (対象者H17.4.2～H18.4.1生まれ) ◆式典、記念講演、動画上映など	R7	613			八雲・熊石合同開催
				R6	627	337,572	91名(対象者151名)	
				R5	653	392,044	85名(対象者143名)	
YOU・遊・クラス (第51回八雲町青年学級)	中止	公民館ほか	働く青年の人格形成と住み良い地域づくりを進める為の仲間づくりを図るとともに、青年への学習機会を提供し、自主的な社会参加活動を促進する。	R7	12	0	中止(応募少数)	
				R6	12	6,500	8名参加	
				R5	12	3,900	8名参加	
第39回 青年活動リーダー研修会	未定	公民館	青年活動の意義や青年としての生き方、具体的な団体の運営方法などについて学習することにより、各自の果たす役割を見だし、団体及び活動の活性化を図る。 ◆内容 講演会など ※主管:若人の集い	R7	51			
				R6	48	27,320	18名	
				R5	48	45,500	21名	
青年活動道外研修 (隔年実施)	未定		全国のまちづくりについての研修や活動家との交流をととして、地域における青年活動の活性化を図る。研修団を組織して研修事業を実施する。研修団へ助成金の支出と支援を行う。	R7	96			
				R6	—	—	無(隔年実施のため)	
				R5	96	96,000	3名参加	
第42回 八雲町青年問題研究集会	2月予定	公民館	参加者が主人公となって、仲間との話し合いを通し、青年活動の点検や生きていくうえでの課題解決を図り青年自らの成長に役立たせる。 ◆実行委員会 11月発足 ◆内容 記念講演、分科会 ※主管:青研集会実行委員会(若人の集い)	R7	145			
				R6	143	136,120	37名	
				R5	143	134,260	47名	
苗学級 (第52回 八雲町女性学級)	中止	公民館ほか	学習活動や趣味活動などの取り組みをととして仲間づくりをすすめるとともに、住みよい地域づくりにむけて地域や家庭で女性が果たす役割について考える。	R7	17	0	中止(応募少数)	
				R6	17	2,400	10名・精勤1名・修了3名・延69名	
				R5	17	1,980	7名・修了4名・延52名	

【青年・成人教育関係事業】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
第35回 全町女性研修会	12月7日(日)	シルバープラザ	全町にわたる女性団体及びサークル、個人が女性の立場から一堂に集い、地域の活性化のために女性の果たす役割を考える。 ◆内容 講演会など ※主管: やくもレディースネット	R7	112			
				R6	109	30,540	26名	
				R5	109	104,600	47名	
女性活動リーダー養成国内研修(隔年実施)	—	—	全国のまちづくりについての研修や女性活動家との交流をととして、地域における女性活動の活性化を図る。研修団を組織して研修事業を実施する。研修団へ助成金の支出と支援を行う。	R7	—	—	無(隔年実施のため)	
				R6	96	96,000	3名	
				R5	—	—	無(隔年実施のため)	
第42回 あんどん型山車づくり講習会	9月26日(金) ～9月28日(日)	町民センター	町民が一丸となって取り組める山車行列をめざして、山車の絵の描き方の基本技術を学び、地域・職場等で参加できるきっかけをつくるとともに、絵の技術向上をめざす。 ◆山車絵の制作 ◆講師 成田幻節 氏(ねふた絵師) ※主管: 山車行列実行委員会	R7	95			
				R6	74	73,500	延べ36名	
				R5	74	73,500	延べ91名	
マイプラン学習講座 (自主運営学習事業)	通年	公民館ほか	町内の団体、サークル等が自主的に行う学習活動へ講師を派遣し、町民の生涯学習活動の推進を図る。(謝金の一部支援、会場確保、PR協力等を実施する。) R7: 1件実施済 ・7月31日(木)「基礎からの水彩画講習会」 主催: はまなす画会 参加者21名	R7	120			
				R6	120	80,000	2件応募有 延べ50人参加	
				R5	120	70,000	2件応募有 延べ62人参加	

【高齢者教育関係事業】

【単位：予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
遊楽部学園 (第53回 八雲町高齢者学級)	5月30日(金) ～3月13日(金)	公民館ほか	町内の高齢者が教養や趣味を身につけることにより、生きがいを創造する。 ◆学園生:13名	R7	47			
				R6	45	7,200	14名	
				R5	45	7,200	14名	
第30回 シルバーオリンピック	10月27日(月)	シルバープラザ	町内の高齢者が一堂に会し、スポーツ活動を実践することにより健康づくりの意識高揚と体力の維持を図る。 ◆内容 モルック ※主催:八雲町・八雲町教育委員会	R7				保健福祉課 主催事業
				R6			13チーム、114名	保健福祉課 主催事業
				R5			中止(コロナ)	保健福祉課 主催事業
地域生きがい学級	4月～3月	各地域会館	高齢化社会に対応するため、趣味や教養などの学習活動を展開し、豊かな生きがいづくりを図るため、地域単位で自主活動を促進する。 ◆開設期間 4月～3月 ◆開設学級 3学級 ・山越地区 学級生13名 ・落部地区 学級生12名 ・大新地区 学級生8名	R7	31			
				R6	31	11,400	3地域・33名	
				R5	31	7,500	3地域・33名	
第20期熊石生きがい学習塾	5月～11月	ふれあい交流センターくまいし館 ほか	高齢者の継続的学習の場と機会を拡充し、生涯学習における高齢者教育の充実を図る。 ◆内容 ①八雲町熊石サーモン種苗生産施設見学(5月1日:8名) ②日本フードパッカー工場見学(5月30日:7名) ③「簡単ストレッチ講習会」(6月23日:7名) ④「コットンボールライト作り」(7月31日:7名) ⑤八雲ワイナリー見学(9月下旬予定) ⑥熊石地域文化祭観覧(11月7日予定)	R7	30			
				R6	30	0	6回・延べ25名	
				R5	33	11,468	5回・延べ27名	

【家庭教育関係事業】

【単位：予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
幼児教育講演会	未定	未定	子どもの人格形成に重要とされる幼児期の教育について学習するとともに、子育てをする親同士のネットワーク作り、地域での子育てについて考える。 ※主管：幼稚園・保育園の公募	R7	62			
				R6	59	31,650	39名	
				R5	59	25,280	30名	
家庭教育支援講座	未定	未定	学習をとおして親育ちを図り、家庭教育と子どもの健全な成長を支援し、地域ぐるみの子育てをめざす。 ※主管：八雲町地域教育力活性化推進協議会	R7	50			
				R6	47	106,226	68名	
				R5	47	25,280	31名	
家庭教育講演会	未定	未定	児童・生徒の健全育成を図るため、子どもを取り巻く社会の状況や子どもの様相について学習することを目的とし、家庭教育講演会を開催する。	R7	53			
				R6	50	—	—	家庭教育支援講座とタイアップ
				R5	50	50,000	27名	
第37回 親子の自然体験学習	10月5日(日)	町内	北海道の自然に接し、自然の大切さや素晴らしさを理解すると共に、親子の心のふれあいを図る。 ◆内容 枝打ち、トレッキング等 ※主管：社会教育推進委員会	R7	22			
				R6	22	19,000	40名	
				R5	22	29,300	20名	

【生涯学習】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
第34回 生涯学習フェスティバル	9月～12月	公民館ほか	町内社会教育関係団体との連携・協力のもと、多種多様な生涯学習事業を町民各層に提供し、町民の生活資質向上を図るとともに、地域づくりについて考える機会にする。 ◆実行委員会 7月発足、協賛事業募集、チラシ等で事業をPR ◆内容 メイン講演会 日時:9月7日(日) 講 師:保坂正康氏(ノンフィクション作家) テーマ:昭和100年/戦後80年 今、歴史から何を学ぶか 団体の協賛事業、地域間交流事業、キッズパフォーマンスなど ※主管:生涯学習フェスティバル実行委員会	R7	258			
				R6	174	137,496	24事業・26回 2,242名参加	
				R5	174	131,470	37事業・41回 2,223名参加	
公民館生涯学習講座 ◆公民館事業	6月～3月	公民館	集団で創作活動等をする事の喜びを知るとともに、余暇を有意義に活用するため、町民ニーズにあった各種講座を開設し、生涯学習の振興を図る。 ◆開催講座 ・八雲地区13講座(着つけ、絵画(昼・夜)、絵画(落部)、篆刻、俳句入門、ソーイング、小原流生け花、英会話、そば打ち、子ども絵画(パレット・アトリエ)、八雲学)	R7	820			
				R6	815	666,940	八雲13講座 (延べ900名)	
				R5	835	608,950	八雲14講座 (延べ813名)	
公民館生涯学習講座 「木彫り熊講座」	6月～3月 (毎週土、冬季隔週の日) 全40回	木彫り熊資料館	《北海道木彫り熊発祥の地・八雲》の木彫り熊の歴史と文化を学び、その伝統技法を後世に継承し、木彫り熊を製作することにより町づくりに取り組む町民の育成をめざす。また、初心者向けの講座も開催し、若い世代へ木彫り熊制作を体験してもらうことで、木彫り熊に興味を持ち、制作に取り組む町民の裾野を広げる。 ◆受講者:16名 ◆初心者講座受講者:8月 2名、3月 5名予定	R7	460			
				R6	452	317,770	受講者15名 (延べ435名)	
				R5	385	284,198	受講者13名 (延べ400名)	
公民館パソコン講座 ◆公民館事業	6月23日(月) ～10月29日(水)	公民館	情報化時代に対応し、各種パソコン講座を開催する。 ◆開催講座 5講座募集 ※6月～8月の講座については申込少数により中止	R7	257			
				R6	316	143,400	5講座・32名(延べ93名)	
				R5	261	83,400	5講座・19名(延べ54名)	
IT町民サポートセンター ◆公民館事業	5月～3月	公民館 はぴあ八雲	町民のパソコンに関する相談窓口を月1回開催し、問題解決するとともに、パソコンの普及を図る。 ◆開催日時 5月～3月(毎月第2木曜日) 5月～10月:公民館 11月～3月:はぴあ八雲	R7	63			
				R6	63	88,800	全24回・10名利用	
				R5	63	88,800	全24回・16名利用	

【生涯学習】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
茶道講座	6月～11月	梅村庭園 (梅雲亭)	日本の伝統文化に親しみ、茶道の作法を学ぶ。 ・全12回(月2回、平日夜間) ◆受講生: 10名	R7	47		12回実施、受講生10名	
				R6	47	46,800	12回実施、受講生9名	
				R5	47	46,800	12回実施、受講生7名	
秋の茶会	10月26日(日)	梅村庭園 (梅雲亭)	日本の伝統文化に親むため、表千家流の点前で、薄茶(お菓子付き)を一服提供する。茶道講座生が学んだ作法を実践する場とする。 主催: 表千家流同好会、八雲町郷土資料館	R7	0			
				R6	0	0	来場者: 135名	
				R5	0	0	来場者: 122名	
史料より見る歴史講座 (八雲・熊石地域)	八雲: 11月予定 熊石: 11月予定	公民館 熊石総合支所	八雲地域等に関する古文書から知り得る、八雲・熊石の歴史について学ぶ。 ◆講師 幸村恒夫氏	R7	20			
				R6	19	3,900	熊石14名、八雲15名	
				R5	20	2,400	八雲17名	
企画展 戦争のキヲク～八雲町の戦中・戦後のくらし～	7月19日(土)～9月28日(日)	木彫り熊資料館	戦後80年を記念し、戦中～戦後の様子を見聞きた方からの聞き取り等の紹介と、戦争に関連した資料の展示。	R7			(R7) 予算: 91千円 決算: 円 来場者: 名	
				R6				
				R5				
企画展 柴崎熊～柴崎重行生誕120周年記念	9月13日(土)～11月30日(日)	木彫り熊資料館	柴崎重行生誕120周年を記念し、柴崎熊を展示する。坂本直行との作品交換についての聞き取りも紹介する。	R7			(R6) 予算: 132千円 決算: 100,275円 来場者: 7,983人	
				R6				
				R5				
企画展 収蔵美術展(仮)	2月～3月	木彫り熊資料館	資料館が収蔵する美術資料を展示する。	R7			(R5) 予算: 133千円 決算: 75,891円 来場者: 6,438人	
				R6				
				R5				
企画展 ひな人形展	2月中旬～3月3日(火)	梅村庭園 (梅雲亭)	郷土資料館が所蔵する明治期から昭和期のひな人形と、やくもレディースネットが所蔵する全国のひな人形を展示。 ※共催: やくもレディースネット	R7	0			
				R6	0	0	来場者: 711名	甘酒・抹茶提供
				R5	0	0	来場者: 726名	甘酒・抹茶提供

【生涯学習】

【単位：予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
熊石歴史記念館 特別展開催事業	①5月1日(木) ～6月1日(日) ②6月27日(金) ～7月27日(日) ③8月12日(火) ～9月15日(月)	熊石歴史記念館	熊石歴史記念館の教育的活用と地域の活性化をめざして特別展を開催し、地域文化の振興を図る ◆特別展 ①「狩猟(ハンター)×狩猟(ハンター)展」②「屏風展」③「根崎神社例大祭展」	R7	0			①110名②61名 ③ 名
				R6	0	0	来場者：476名	①245名②95名③ 136名
				R5	0	0	来場者：172名	「趣味の油絵展」

【文化財】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
文化財パトロール	11月13日(木)	町内	渡島教育局職員と道から委嘱を受けた調査員と共に、町内に所在する文化財の巡視を行う。	R7	0			
				R6	0	0	3名(八雲町調査員、他町調査員、渡島教委局担当者)	
				R5	0	0	3名(八雲町調査員、他町調査員、渡島教委局担当者)	
企画展 重要文化財 「コタン温泉遺跡 出土品」展	10月7日(火) ～11月9日(日)	木彫り熊資料館	北海道教育委員会が定める「北海道文化財保護強調月間」に合わせて、国指定重要文化財「コタン温泉遺跡出土品」の公開・展示を行う。	R7	0			
				R6	0	0	来場者: 1,454名	
				R5	0	0	来場者: 1,032名	

【団体事業(主要事業関係)】

【単位: 予算(千円)、決算(千円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
八雲町平和学習事業	8月5日(火) ～8月7日(木)	広島県	八雲町の核兵器廃絶平和都市宣言に基づき、平和学習の一環として平成25年度以降、毎年町内各中学校から1名ずつ(八雲中学校は2名の選出)と引率2名を被爆地広島県へ派遣し、平和の大切さを学習させるとともに、次世代への平和教育の振興を図る目的で実施。 ・中学生5名、引率教諭1名、職員1名、計7名、被爆地広島県に派遣。	R7	1,132			
				R6	1,146	1,146		
				R5	991	991		
第41回 八雲山車行列	7月5日(土) ～7月6日(日)	町内	町民各層が利害関係をぬきにして心の共鳴をさせ、人間のきずなを深めることのできる事業として山車行列を行い、町民の心のふるさとづくりを行うとともに、地域の新たな文化創造をはかり、住みよい地域づくりを進めることを目的に実施する。 ○主催 八雲山車行列実行委員会	R7	4,500			
				R6	4,500	4,500		
				R5	3,000	3,000		
第39回 八雲さむいべや祭り	2月上旬	パノラマパーク	八雲町の冬のイベントとして「八雲さむいべや祭り」を開催するため、実行委員会へ補助金を支出し、八雲町の活性化を図る。 ○日時 令和8年2月上旬 ○主催 八雲さむいべや祭り実行委員会(9団体で構成) ○会場 噴火湾パノラマパーク ○内容 スノーモービル「白熊号」運行、チューブソリ滑り、各種パザー、お楽しみゲーム大会、その他アトラクションなど	R7	1,270			
				R6	1,270	1,270		
				R5	1,270	1,270		

令和7年度 八雲町社会教育課・熊石教育事務所所管事業計画案

(1)月別事業予定

	主催事業・会議等		主催事業・会議等
通年	・IT町民サポートセンター(5月～3月) ・公民館生涯学習講座(6月～3月) ・木彫り熊講座(6月～3月) ・公民館生涯学習パソコン講座(6月～10月) ・梅雲亭茶道講座(6月～11月) ・マイプラン学習講座(3事業)	10月	・重要文化財「コタン温泉遺跡出土品」展(～11月) ・第30回シルバーオリンピック ・第37回親子の自然体験学習 ・秋の茶会
4月	・地域生きがい学級開設(～3月)	11月	・ユーラップ川自然体験学習会② ・お年寄りと子どものつどい⑤ ・英語で遊ぼう～For Little Children～ ・第3回社会教育委員会議 ・史料より見る歴史講座(八雲・熊石) ・小牧市八雲町児童生徒学習交流事業(派遣) ・少年文化財教室 ・文化財パトロール
5月	・第53回遊楽部学園開講(～3月) ・熊石生きがい学習塾開講(～11月)	12月	・第35回全町女性研修会 ・お年寄りと子どものつどい⑥
6月	・お年寄りと子どものつどい① ・化石採集体験学習 ・第1回社会教育委員会議 ・熊石歴史記念館企画展(～7月)	1月	・八雲町二十歳の集い ・第61回小・中学生新年席書大会(八雲) ・第36回新春書き初め席書大会(熊石) ・縄文文化体験学習 ・ユーラップ川自然体験学習会③
7月	・第52回茜学級開講(～12月)(中止) ・ユーラップ川自然体験学習会① ・お年寄りと子どものつどい② ・ミュージックサマースクール ・ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター展(～8月) ・郷土資料館企画展(～9月) ・小牧市八雲町児童生徒学習交流事業(受入)	2月	・ひな人形展(～3月) ・第42回青年問題研究集会 ・收藏美術展(～3月) ・第2回文化財保護審議会
8月	・第1回文化財保護審議会 ・お年寄りと子どものつどい③ ・第47回子どもアイデア工作展募集	3月	・ユーラップ川自然体験学習会④ ・第4回社会教育委員会議兼公民館運営審議会
9月	・第47回子どもアイデア工作展審査・展示・表彰式 ・第42回ふるさと発見ウォークラリー大会 ・お年寄りと子どものつどい④ ・第2回社会教育委員会議 ・木彫り熊資料館企画展(～11月) ・第34回全町生涯学習フェスティバル(～12月) ・第40回ミニ金魚ねぶたづくり講習会 ・第42回あんどん型山車づくり講習会	未定	・国際交流事業(ALT活用事業) ・青年活動道外研修[隔年事業] ・第39回青年活動リーダー研修会 ・幼児教育講演会 ・家庭教育講演会 ・家庭教育支援講座 ・第51回YOU・遊・クラス(中止)

令和7年度 八雲町社会教育委員各部会等活動計画

☆ 社会教育委員

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
6月4日(水)	第1回八雲町社会教育委員会議	八雲町公民館	12名出席
9月24日(水)	第2回八雲町社会教育委員会議	八雲町公民館	
11月予定	第3回八雲町社会教育委員会議	八雲町公民館	
3月予定	第4回八雲町社会教育委員会議 兼公民館運営審議会	八雲町公民館	
4月25日(金)	令和7年度渡島社会教育委員連絡協議会第1回役員会	書面開催	
5月7日(水)	令和7年度渡島社会教育委員連絡協議会定期総会	北斗市	委員長・事務局
6月13日(金)	北海道社会教育委員連絡協議会令和7年度第2回理事会	札幌市	委員長
7月7日(月)	北海道社会教育委員連絡協議会令和7年度第3回理事会	札幌市	欠席
7月7日(月) ～8日(火)	第45回北海道市町村社会教育委員長等研修会	札幌市	副委員長・事務局
10月予定	令和7年度渡島社会教育委員連絡協議会第2回役員会	函館市予定	委員長・事務局
11月7日(金)	第64回北海道社会教育研究大会(檜山大会) 兼全国社会教育委員連合北海道ブロック大会	今金町	
11月予定	令和7年度渡島社会教育委員研究集会	函館市予定	

☆ 総務部会

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
1月予定	第1回総務部会	八雲町公民館	教育委員会事務事業の外部評価について等

☆ 事業部会

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
10～11月予定	第1回事業部会	八雲町公民館	

☆ 団体育成部会

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
7月16日(水)	第1回団体育成部会	八雲町公民館	7名出席
8月25日(月)	第2回団体育成部会	八雲町公民館	4名出席
8月31日(日)	社会教育委員団体交流会	八雲町公民館	委員6名参加 各団体等8名参加

マイプラン学習講座 社会教育委員説明用資料

項 目	内 容
申請者	さざなみコーラス
申請団体の概要	主として合唱を通じて歌唱技能を高めつつ、健康の増進と会員相互の親睦を図る団体。 会員は八雲町に在住し歌唱に関心を有する人によって構成し、年齢性別や技能は不問としている。 八雲町公民館を研修場所として活動している。
事業名称	合唱を愉しむための基礎講座
事業の目的及び趣旨	長年続けてきた活動の中で、団員の入れ替わりや年齢の変化により今後も合唱を愉しみ続けるための手段として、ここで基礎を学びなおし合唱の楽しさを改めて感じ取れるような機会を創出するため。
事業日程	令和7年12月6日(土)13時30分～
会 場	八雲町公民館・集会室
参加対象	一般町民
事業内容	基本的な発声方法や年齢に合わせた身体の使い方、ハーモニーの作り方、またアンサンブルを愉しむコツ等を声楽指導、合唱指導で活躍されている講師を招いて指導いただく。 一般町民にも広く声がけし、親しみのある数曲の合唱曲に取り組むことで、歌う喜びや愉しさ、合唱の素晴らしさを味わう。
予算	50,000円(内講師謝金 40,000 円)
講 師	梅津 理架子 氏(昭和40年生まれ、函館市在住) 【所属】混声合唱団稚内フラウエコール常任指揮者、男声合唱団ぽえむ指揮者、函館男声合唱団員
参考資料	・マイプラン学習講座実施要綱
その他	・マイプラン学習講座は先着3事業の実施としており、令和7年度においては本件が申請2件目となる。

マイプラン学習講座実施要綱

（目 的）

第1条 この要綱は町内の団体、サークル、グループ（以下、団体等という）が自主的に行う学習会等に町が講師を派遣することにより町民の生涯学習活動の推進を図ることを目的とする。

（用語の意義）

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は次のとおりとする。

（1）学習会等：次の要件を満たすものをいう。

- ア 一般教養、趣味、生活、文化等の生涯学習活動を目的とした学習会、講演会、講習会等であること。ただし、スポーツに関することは除く。
- イ 当日の参加者が15名以上いること。
- ウ 参加者は一般公募すること。
- エ 参加費は無料とすること。ただし、材料代等実費徴収は可。

（2）講師：学習会等に必要な講師、助言者、指導者をいう。

（対象となる団体等）

第3条 講師の派遣事業の対象となる団体等は次の要件を備えていなければならない。

- （1）生涯学習活動を目的とする団体等であること。
 - （2）3名以上の企画運営者を有し、会員の過半数が八雲町民であること。
 - （3）団体等の代表者、連絡責任者が、八雲町民であること。
 - （4）団体等の規約及び会員名簿を有すること。
 - （5）自ら営利事業を行い、又は、他の営利事業に団体等の名称を利用させるものではないこと。
 - （6）政治団体または宗教団体でないこと。
 - （7）団体等が行う事業全体の補助金としないこと。
 - （8）国又は道の補助金及び町の他の補助金の交付を受けている事業については、原則として除くものとする。
- 2 前項に定めるもののほか、教育長が認めるもの。

（計画書及び申請書の提出）

第4条 講師の派遣を希望する団体等は、実施計画書（様式1）及び実施申請書（様式2）を提出しなければならない。

（計画の承認）

第5条 教育長は、前条の申請に基づき、その事業内容を審査し、適当と認めるものに対しては、講師派遣について決定通知書を交付するものとする。

- 2 当該計画の承認については、八雲町社会教育委員の意見を聴取し、教育長が決定するものとする。

3 適当でないものについては、不承認通知書を交付する。

（講師との交渉）

第6条 講師は学習課題に十分にこたえ得る講師であること。また、講師との学習内容等の交渉は、団体等が行う。ただし、団体等から講師の選定等について相談を受けたときはこれに応ずるものとする。

（講師派遣）

第7条 講師派遣の承認を決定された団体等に対しては、講師の謝金を町費で負担のうえ講師を派遣する。

（講師謝金額の決定）

第8条 町が負担する講師者金額は、学習時間、講師の知名度、参加人員、催しの性格性等を勘案して決定する。

（事業計画の変更）

第9条 講師派遣の承認を決定された後の学習会等の計画変更は教育長の承認を受けなければならない。

（報告義務）

第10条 学習会等の終了後1か月以内に、団体等は実施報告書（様式3）を提出しなければならない。

（補 則）

第11条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は教育長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成8年5月1日より施行する。

この要綱は、平成11年4月1日より一部改正する。

この要綱は、平成26年4月1日より一部改正する。

この要綱は、令和4年4月1日より一部改正する。